

# 「トマト黄化葉巻病」発生のお知らせ

令和6年6月19日

## トマト黄化葉巻病について

令和6年5月に郡山地域において、「トマト黄化葉巻病」の発生が確認されました。この病気は、ウイルス病でタバココナジラミ(体長 約0.8mm)のみが媒介します。トマト(ミニトマト含む)で発病すると、写真1の様に先端(生長点)の葉が黄化して小葉化します。果実では写真2の様に全体的に赤くならずまだら果になります。写真1の状態になると、今、実っている果実以外の収穫は期待できなくなります。また、発病すると治りません。



先端付近の葉の  
黄化と小型化

写真1 先端(生長点)の症状



果実の着色  
異常

写真2 果実の症状

## 対策

写真1や写真2の状態のトマトがあった場合は、タバココナジラミが地域に定着している可能性がありますので対策が必要です。面的(地域)な防虫ネットの設置による物理的な対策、感染株を適切に処分、ハウス密閉による蒸し込み(40℃3日以上)や栽培終了後のキルパー処理を状況に応じて選択します。

面的(地域)な同一対策が難しい場合は、各種苗会社が販売している耐病性品種を導入するのも有効です。

家庭菜園のトマト(ミニトマト含む)や周辺雑草にも感染します。

詳細は、福島県病害虫防除所のホームページを御覧ください。

※「トマト黄化葉巻病(TYLCV)のまん延防止対策」のURL(県病害虫防除所のHP)

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/tylcv.html>

※耐病性品種は、各種苗会社のホームページで確認してください。

(問い合わせ先)

郡山市園芸畜産振興課

(024) 924-3761

福島県農中農林事務所農業振興普及部 経営支援課

(024) 935-1321



県HPのQRコード